

研究分野紹介

経済学研究科 教授 奥田真也

・会計制度の実証分析

会計制度は日本の証券市場を支える重要な制度であり、その制度の良否が証券市場の意義を決め、ひいては日本経済や世界経済の健全性を担保することにつながっている。ところが、どのような制度がどのような点で証券市場の健全性を支えているか、あるいは健全性を損なっているかについては必ずしも明らかではない。そこで、ある会計制度が証券市場における価格形成や資源配分にどのような影響を与えているのか、あるいはある会計制度を企業はどのように利用しているのか、について検証することで、制度のより深い理解につながり、さらにはよりよい制度設計につながるであろう。このようなことにつなげるために行っているのが会計制度の実証分析である。

・会計情報システムの実証分析

クラウド会計や継続的監査など情報技術を用いた会計システムに関して注目が集まっている。ただ、企業においてどのように情報技術が会計処理に用いられているかについてはまだそれほど明らかになっていないようには思われない。そのため、IT化が進んだにもかかわらず、業務効率化が図られていないということもしばしば発生している。そこで、どのような情報システムを構築することが企業の会計処理の効率化や情報公開の有用性の向上につながるのかについての検証を行っている。